

# Python と プログラミングコンテスト

稲葉 一浩 (k.inaba)

<http://www.kmonos.net/>

# 超特急自己紹介

- 言語ラフ(浮気性)
  - C++, JavaScript, D, Java, PHP, OCaml, Icon, Haskell, Erlang, Ruby, Python, ...
- 「みんなのPython」
  - で Python はじめました
  - 柴田さんありがとうございます
- つまみ**超初心者**(Python歴3ヶ月)
  - ”ビギナーのPython体験記”



# プログラミングコンテスト？

- めちゃくちゃ色々種類があります
  - 今日は特に  
短時間で“Algorithm Quiz”を解くコンテスト
    - **Google** Code Jam
    - ACM/ICPC
    - Sphere Online Judge Contest
    - などなど
-

# アルゴリズムクイズ：例

- 『時刻表、路線図データ、出発駅、到着駅がテキストで入力されます。  
最短経路を計算するプログラム書いてね』
- 『重さバラバラの重いがたくさんあります。  
うまくバランスするように  
2グループに分けるプログラム書いてね』

**“Python イイ!!”**  
**と思ったポイント3点**

# 1: Python の デコレータ!

(メモ化)

# デコレータ!

- 要は、関数を1枚ラップする関数

```
def decor(f):  
    ...
```

```
@decor  
def func(a,b):  
    ...  
  
# func = decor(func) と同じ
```

# デコレータ!

## □ キャッシング / メモ化

- 同じ引数が来たら、  
2度目は前回の計算結果を即返すようにする  
(Algorithm Quizでは超頻出の手法)  
(※ 特にGoogle Code Jam系のコンテストで…)

- Pythonなら、デコレータで綺麗にライブラリ化  
(実装は省略…)

```
@memoize
```

```
def super_heavy_recursive_function(x):
```

```
...
```



# 2: Python は 速い!

(わいと)

# 速い!!

- Psycopy ( <http://psyco.sf.net/> )
  - Python のコードを  
x86 の機械語にJITコンパイルして実行
  
- そんなに速くなるの？

# 速く!

□ アルゴリズム問題に対しては、**ないます!**

□ **Psycoのページから引用**

For common code, expect at least a 2x speed-up, more typically 4x. But where Psyco **shines** is when running **algorithmical code** --- these are the first pieces of code that you would consider rewriting in C for performance. If you are in this situation, consider using Psyco instead! You might get **10x to 100x speed-ups.**

# Psyco!

## □ 行列のかけ算

```
import psyco  
psyco.full()
```

```
def matmult(a, b):  
    n = len(a)  
    c = [[0]*n for _ in range(n)]  
    for i in range(n):  
        for j in range(n):  
            for k in range(n):  
                c[i][j] += a[i][k]*b[k][j]  
    return c
```

使用前:  
**23.953 秒**  
(300×300の行列で)

使用后:  
**2.984 秒**

# 3: 標準ライブラリ Random

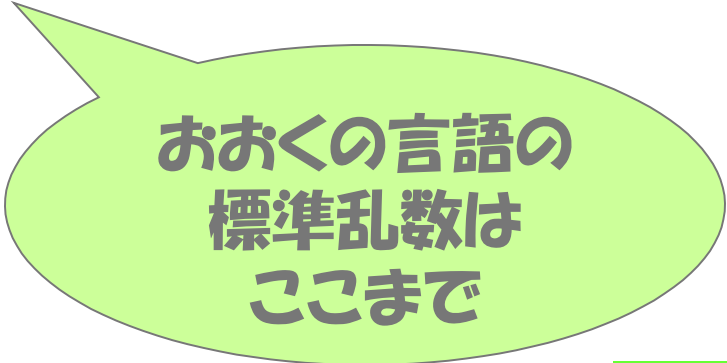
(充実)

# Random!

- プログラミングコンテストの問題を出すとき  
**必須**
  - 問題を解くときも  
さくっとランダムテストが書けると  
**便利**
-

# Random!

- `random()`
  - 0.0 ~ 1.0 の実数をランダムに返す
- `randint(a, b)`
  - $a \sim b$  の整数をランダムに返す
- `seed(s)`
  - 乱数列の”種”を初期化



おおくの言語の  
標準乱数は  
ここまで

# Random!

- `getstate()` / `setstate(s)`
  - 乱数生成器の状態を記録 / 復元
  - 『シード `0x12345678` で作ったランダムテストケースの `901234` 番目のデータからバグが出るんですけど!!』

わいと珍しい

あると便利



# Random!

- `choise(seq)`
  - `seq` の要素を 1 個ランダムに取り出す
- `sample(seq, k)`
  - `seq` からランダムに `k` 個取り出す
- `shuffle(seq)`
  - `seq` をランダムに混ぜる

すごく珍しい

とても便利

ご静聴

ありがとうございました